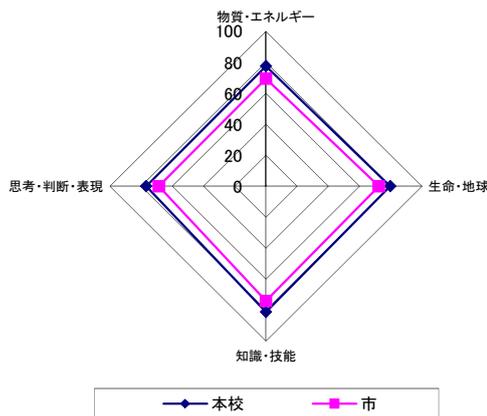


宇都宮市立錦小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	77.6	69.5	65.2
	生命・地球	79.6	72.3	70.1
観点別	知識・技能	81.2	74.0	70.7
	思考・判断・表現	76.8	68.7	65.5

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	<p>・平均正答率は77.6%で、市の平均より8.1ポイント高かった。</p> <p>○ふりこが10往復する時間から周期を求める問題では、正答率が85.7%で市より20.1ポイント高かった。</p> <p>○リトマス紙を使って水溶液の種類を特定する問題では、正答率が71.4%で市より14.7ポイント高かった。</p> <p>●乾電池2個を使って電磁石を強くするための回路を作る問題では、正答率が63.3%で市より10.2ポイント低かった。</p>	<p>・正しい実験方法やグラフの読み取りは理解できているので、機会をとらえ、実験・観察の技能を身に付けるとともに、実験結果の数値を計算して考察まで導くことができるよう、計算の仕方も復習する。</p>
生命・地球	<p>・平均正答率は79.6%で、市の平均より7.3ポイント高かった。</p> <p>○自分で養分をつくらることができる生物を理解しているか問う問題では、正答率が100%で市より13.2ポイント高かった。</p> <p>○流れる水のはたらきの侵食を問う問題では、正答率が87.8%で市より17.1ポイント高かった。</p> <p>●食物連鎖について、正しくない考えを話している人を指摘する問題では、正答率が87.8%で市より3.7ポイント低かった。</p>	<p>・動物や植物のからだのつくりとはたらきについて、よく理解している。食物連鎖についての理解を高めるため、自主的に調べる時間を十分に確保し、調べた結果について図や表などを利用してまとめたり、考察を記入したりする活動を積極的に取り入れ、理解の定着を図る。</p>